

令和4年度 第1回学校関係者評価委員会議事録

鹿児島県立鶴丸高等学校

1 日 時 令和4年7月11日（月）15:00～16:40

2 場 所 本館3階 研修室A

3 出席者 計16名

評価委員（5名）

私立短期大学教授（地域代表）

本校同窓会副会長（卒業生代表）

建築事務所代表取締役（地域代表）

公立中学校長（中学校代表）

本校PTA副会長（保護者代表）

学校側出席者（11名）

- ・校長
- ・教頭
- ・事務長
- ・教務課主任
- ・生徒指導課主任
- ・保健課主任
- ・進路指導課主任
- ・1学年主任
- ・2学年主任
- ・3学年主任
- ・教務課副主任（記録係）

4 会 順

- (1) 校長あいさつ
- (2) 学校評価実施要項について
- (3) 学校経営の概況について
- (4) 信頼される学校づくりについて
- (5) 質疑応答
- (6) いじめ防止対策等説明
- (7) 各課・各学年の現状報告
5課：教務・生徒指導・保健・進路指導・事務
- (8) 質疑応答・各委員から

5 意見交換

- (1) 学校評価実施要項について
質問や意見は特に述べられなかった。
- (2) 学校経営の概況について
質問や意見は特に述べられなかった。
- (3) 信頼される学校づくりについて
Q 1 Action 1Try の実践について、具体的にどのようなことをしているか。
A 特に前期の行事精選の改善を求める声が大きく、精選を検討している。
- (4) いじめ防止対策について
Q 昨年度のいじめの認識件数は。
A 部活等のいざこざ等、軽微なものが数件あった。周囲からの状況提供が多い。
- (5) 各課の重点目標、並びに課題と取組について
 - ・生徒指導課の重点目標 「柔らかい心」は大切なことである。
 - ・原級留置について 例年数名程度。
 - ・保健室利用について 7月に入ってから利用者が多くなってきた。
 - ・ユニバーサルデザインへの配慮も今後大切になるのでは（階段教室で、階段部分が見分けられる工夫をしてはどうか）。
- (6) その他
 - ・授業でタブレットの活用がなされていた。
 - ・マスクをずらすことなく、with コロナが定着している。
 - Q 生徒間同士の直接的な交流について（他校生との交流）
A コロナ禍の中で、現在はオンラインが中心である。
 - Q 体育・部活動でのコロナ対応は？
A 集団隊形では距離を取る、生徒同士の接触を控える等、更衣指導など、制限しながらおこなっている。
 - ・外部でも会釈をする生徒が多い。
 - ・中学3年生には、高校3年生をイメージしながら指導をしている。

6 今後の予定

(1) 第2回委員会 (11月中旬)

- ・ 中間評価
- ・ 学校行事 (集団読書) の参観
- ・ 施設見学
- ・ 意見交換

(2) 第3回委員会 (2月中旬)

- ・ 自己評価 (最終) 評価
- ・ 教職員との対話
- ・ 意見交換